

事務事業マネジメントシート (20年度実績と21年度計画)

21年度予算編成後平成 21 年 3 月 26 日 作成
20年度決算把握後平成 21 年 6 月 30 日 作成

事務事業名		高齢者地域支援体制整備・評価事業			<input type="checkbox"/> マニフェスト関連 <input type="checkbox"/> 全庁横断課題関連 <input type="checkbox"/> 集中改革プラン関連							
総合計画体系	政策	4	みんな元気で笑顔あふれるまちづくり			所属部 健康福祉部 所属課 高齢者支援課 所属班 高齢者保険班	課長名 後藤博康 担当者名 佐藤里佳 (内線) 2114					
	施策	16	高齢者・障がい者の自立促進と社会参加			法令根拠 介護保険法						
	基本事業	49	高齢者の介護予防の充実									
予算科目	会計	30	款	11	項	2	目	5	事業連番	10449	<input type="checkbox"/> 20年度で終了 <input type="checkbox"/> 21年度から開始	成果優先度評価結果 6 コスト削減優先度評価結果 —
事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返(開始年度 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (年度 ~ 年度)											
事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)												
【事業の内容】 概ね65歳以上の高齢者及びその家族等に対して、日常生活上の様々な悩みについて心配ごと相談、法律相談を行い適切な助言を行う。毎月1日、10日、20日の月3回開催しているので、希望日に自由に相談できる。(広報に掲載) 【業務の流れ】 事業に関しては、社会福祉協議会に委託。 【主な予算費目】 委託料												

1 現状把握の部(DO, PLAN)

(1) 事務事業の目的と指標

① 手段(主な活動) 20年度実績(20年度に行った主な活動)(DO) 委託料	21年度計画(21年度に計画している主な活動)(PLAN)
	⑤活動指標(事務事業の活動量を表す指標)=①の指標 (単位) 人 → ア 心配ごと相談所利用者数 イ 心配事相談開設日数
② 対象(誰、何を対象にしているのか)*人や自然資源等 概ね65歳以上の高齢者	⑥対象指標(対象の大きさを表す指標)=②の指標 (単位) 人 → ア 悩みや心配ごとがある高齢者数 イ
③ 意図(この事業によって、対象をどう変えるのか) 悩みや心配事を解消できる。	⑦成果指標(意図の達成度を表す指標)=③の指標 (単位) 件 → ア 相談件数 イ
④ 上位の目的(さらにどんな目的に結び付けるのか) 健康である。	⑧上位成果指標(上位目的の達成度を表す指標)=④の指標 (単位) % → ア 高齢者に占める特定高齢者の割合 イ

(2) 総事業費・指標等の推移

投入量	事業内訳	単位	18年度	19年度	20年度	20年度	21年度	22年度	23年度	全体計画	
			実績(決算)	実績(決算)	目標(当初予算)	実績(決算)	目標(当初予算)	(目標)	(予定)		～ 年度
事業費	国庫支出金	千円	16	140	253	253	284	264	264	総トータルコスト (期間限定複数年度のみ記載)	
	都道府県支出金	千円	8	70	127	127	142	132	132		
	地方債	千円									
	その他	千円	7	66	119	119	142	124	124		
	繰入金	千円	315	70	127	127	142	133	133		
	一般財源	千円									
	(A) 事業費計	千円	346	346	626	626	710	653	653		0
	うち指定経費	千円									
	うち時間外、特殊勤務手当	千円									
	人件費	正規職員従事人数	人	1	3	3	2	3	3		3
	延べ業務時間	時間	6	17	17	46	17	17	17	17	
	(B)人件費計	千円	24	68	68	183	68	68	68	68	
	トータルコスト(A)+(B)	千円	370	414	694	809	778	721	721	0	
	活動指標	人/日	297	312	300	439	300	300	300	目標合計 数値計画 22年度	
	対象指標	人	293	312	300	439	300	300	300		
	成果指標	件	305	380	350	410	350	350	350		
	上位成果指標	%	0.4	4.96	3	4.5	3	3	3		

(3) 事務事業の環境変化・住民意見等

① この事務事業を開始したきっかけは何か?いつ頃どんな経緯で開始されたのか?
社会福祉協議会が行う「心配事相談諸設置事業」「ふれあいのまちづくり事業」が前身。その後、法令の改正により現在の事業形態となる。

② 事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化しているか、開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか?
法律問題に係る専門的な相談が増えている。
法律相談が増えている反動から、簡易な相談まで法律相談に持ち込まれてきた。
相談所を設置し、いつでも相談できる環境は市民に安心感を与えている。

③ この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか?
直接会場へくることができない方や視覚、聴覚障害者への対応を検討。
専門相談の種類を増やしてほしい。
相談室の環境が悪く、他者から見られているように感じる。(声が漏れる、待ち時間に知り合いに会うなど)

事務事業名	高齢者地域支援体制整備・評価事業	所属部	健康福祉部	所属課	高齢者支援課
-------	------------------	-----	-------	-----	--------

2 評価の部(SEE) *原則は20年度の事後評価、ただし複数年度事業は20年度における途中評価

目的 妥当性 評価	① 政策体系との整合性 この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】⇒ ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている ⇒【理由】⇒ 高齢者の相談体制を強化でき、悩みや心配事を解消できることにより、健康であるに結びつく。
	② 公共関与の妥当性 なぜこの事業を市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】⇒ ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ⇒【理由】⇒ 社会が複雑化し、悪徳商法等が多くなった現在を考えると、悩みや心配ごとの相談を行政が行うのは妥当である。
	③ 対象・意図の妥当性 対象を限定・追加すべきか？意図を限定・拡充すべきか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】⇒ ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 適切である ⇒【理由】⇒ 対象意図とも適切である。
有効性 評価	④ 成果の向上余地 成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】⇒ ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 <input type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】⇒ 市民が心配事や悩みを相談できる機会を継続して実施する必要がある。
	⑤ 廃止・休止の成果への影響 事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？	<input type="checkbox"/> 影響無 ⇒【理由】⇒ 21年度計画(21年度に計画している主な活動)(PLAN) <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 ⇒【その内容】⇒ 休止すると悩みや心配ごとのある市民が相談できなくなり、不安に陥り不健康になる。
	⑥ 類似事業との統廃合・連携の可能性 目的を達成するには、この事務事業以外他に方法はないか？類似事業との統廃合ができるか？類似事業との連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか？	<input type="checkbox"/> 他に手段がある ⇒ (具体的な手段, 事務事業) <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】⇒ ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】⇒ 総務課と連携済である。 <input type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】⇒
効率性 評価	⑦ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】⇒ ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】⇒ 委託で行っているため。
	⑧ 人件費(延べ業務時間)の削減余地 やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか？成果を下げずに正職員以外の職員や委託でできないか？(アウトソーシングなど)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】⇒ ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】⇒ 委託で行っているため。
公平性 評価	⑨ 受益機会・費用負担の適正化余地 事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】⇒ ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】⇒ 事業については広報等で十分周知されている。

3 評価結果の総括(SEE)

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 全体総括(振り返り、反省点)
① 目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ② 有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり ③ 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④ 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	社会が複雑化し、悪徳商法等が多くなった現在を考えると、悩みや心配ごとがある人が増えており、事業の効果は上がっていると思われる。市民が心配事や悩みを相談できる機会を継続して実施する必要がある。

4 今後の方向性(事務事業担当課案)(PLAN)

(1) 今後の事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(効率性改善) <input checked="" type="checkbox"/> 事業のやり方改善(公平性改善) <input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない) 相談会場のうち1箇所をみどり館に移す。	(2) 改革・改善による期待成果(廃止・休止の場合は記入不要) <table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上		○		維持					低下			
				コスト																			
		削減	維持	増加																			
成果	向上		○																				
	維持																						
	低下																						

(3) 改革, 改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策
 相談内容も複雑多様化しているため、相談員の資質向上のための研修会を実施する。

5 事務事業貢献度評価結果(施策の統括課長の総括)

(1) 目的の直結度	3	(直結度高い 1~3 直結度中 4~6 直結度低い 7~9)
(2) 貢献度	7	(貢献度高い 1~3 貢献度中 4~9 貢献度低い 10~12)